



東 海 三 県 を 水 で 結 ぶ ― 木 曾 川 用 水

Vol. 90

2023・1月

水がささえる豊かな社会

独立行政法人 水資源機構

発行：木曾川用水総合管理所

〒495-0036

愛知県稲沢市祖父江町馬飼寺東26-1

TEL 0587-97-3710(代表)

FAX 0587-97-1482

ホームページアドレス

<http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa>

謹 賀 新 年

木曾川用水総合管理所屋上より朝日を望む

新年あけましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

また、旧年中は格別なご高配を賜り、木曾川用水総合管理所を代表して厚く御礼申し上げます。

総合管理所は、木曾川用水施設である木曾川大堰、濃尾第二施設、及び木曾川右岸施設並びに長良導水施設の管理を行うと共に、地盤沈下地域における支線水路及び揚水機場の老朽化が懸案となっていた濃尾第二施設については、昨年4月に愛知県側において「濃尾第二施設改築事業」に着手しました。

この改築事業について、現在は工事発注に向けた測量、調査設計を鋭意進めておりますが、今後、地元調整も本格化しますので、皆様のご理解を得ながら確実な事業進捗に努めてまいります。

また、木曾川大堰施設、木曾川右岸施設、濃尾第二施設のうち三重県側の施設並びに長良導水施設についても老朽化は課題となっており、その対策にも取り組んでおります。今年も引き続き関係機関と調整し、皆様の協力も頂きつつ最適な対応を目指して尽力してまいります。

さて、昨年の管理を振り返りますと、5月から6月にかけての少雨が心配されましたが、7月以降は平年並以上の適度な降雨に恵まれて安定した取水、配水となりました。また洪水も平年に比べると若干少ない状況で安定した管理を行うことが出来ました。

一方で、全国的には昨今の気候変動による大型台風や線状降水帯の発生、それらに伴う洪水や災害の激甚化への対応が引き続き大きな課題となっています。また、ロシアによるウクライナ侵攻をはじめとする世界情勢の影響を受けたエネルギー価格や物価の上昇、新型コロナウイルス感染症の影響も続いております。

このように内外の課題が山積している状況ではありますが、本年も総合管理所はこれまでの経験を活かして、環境の変化、時代の変化にも柔軟に対応しつつ、安全で安心できる水の供給と更なるサービスの向上に取り組んでまいります。

最後になりますが、皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。



木曾川用水総合管理所
所 長 齊藤一俊



労働安全講習会を開催しました

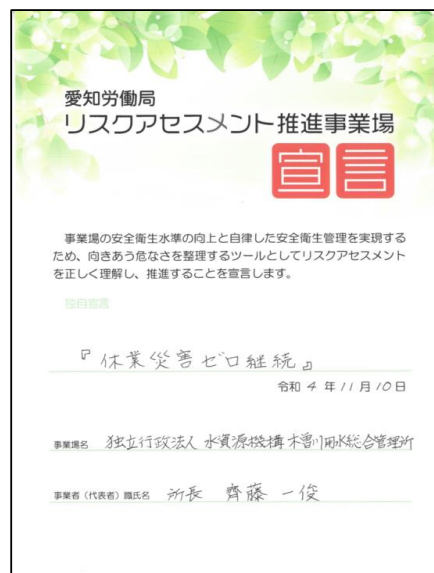
令和4年11月1日(火)、木曾川用水総管理所開催、美濃加茂管理所(web)、弥富管理所(web)、長良導水管理所(web)及び受注者(web)を対象に労働安全講習会を開催しました。

講習会は、当管理所における安全協議会の一環として、職員及び当管理所が発注している工事等の受注者の労働安全意識の向上を図るため、実施しました。講師には、津島労働基準監督署安全衛生課の川崎課長にお越しいただき、労働安全に関する講話をいただきました。内容は、『リスクアセスメント』に関するもので、災害を引き起こす根源を洗い出し、事前に回避できるよう対策しておくことが重要である等、災害発生のシナリオを交えての講習会で非常に理解しやすい内容でした。

当管理所では、今回、「リスクアセスメント出前講座」を受講した契機に、事業場の安全衛生水準の向上と自律した安全衛生管理を実現するため、向きあう危なさを整理するツールとしてリスクアセスメントを正しく理解し、推進することを宣言し、愛知労働局にリスクアセスメント推進事業場として登録いただきました。



講習会聴講の様子



宣言書

川と海のクリーン大作戦に参加し清掃活動を行いました

令和4年10月9日(日)総合管理所の所在する稲沢市が主催の「川と海のクリーン大作戦」が行われました。

「川と海のクリーン大作戦」については、美しい川や海を取り戻し、次の世代に引き継ぐために、川や海のゴミ対策について考えることを趣旨に毎年実施されており、総合管理所からほど近い木曾川河川敷にある公園にて行われているものです。

地元の事業者や関係団体等が参加し、総合管理所からは職員3名が参加し、ゴミ拾いの清掃活動を行いました。ゴミは思いの外少なく、地元の皆様の川を綺麗にする意識が根付いているのだと感じました。



清掃活動後



清掃の様子



木曽川堤防の清掃を行いました

総合管理所と近傍の稲沢市立長岡小学校は社会教育の一環で全学年(年3回に分けて)による木曽川河川堤防の清掃活動を毎年実施しています。

令和4年10月19日(水)は4・2年生の30名、令和4年11月22日(火)は5・3年生40名が参加し、木曽川河川堤防のゴミ拾いを行いました。木曽川用水総合管理所は児童が怪我や事故に巻き込まれないようにこの活動のサポートを行いました。

参加した児童たちは、この活動を通じて、河川やこの地域を綺麗にする心を育むことが出来たと思います。



清掃後の集合写真



清掃の様子

「利水神社」秋の祭礼に参詣しました

10月28日(金)木曽川用水総合管理所横にある「利水神社」にて利水神社奉賛会による「秋の祭礼」が木曽川の恩恵を受ける関係者の参詣により、滞りなく厳かに執り行われました。

利水神社の水神様として祀られている「木曽谷弁天竜王様」は、現在地に遷座を頂いてから45年もの歳月が過ぎました。

今年も昨年同様、雲一つない秋空の元、爽やかな風・暖かい陽を受け、今後とも木曽川の豊富な水の恵みに祈りを捧げました。

宮司の発声により、乾杯が行われ、海部土地改良区参事や地元市議会議員の挨拶、木曽川用水総合管理所長の機構事業に対する関係者への日頃の感謝を伝えました。

これからも、この伝統的な祭礼が確実に末永く引き継がれていかなければならないと改めて思いました。



利水神社



参拝の様子



愛西市鵜戸川釣り大会が3年ぶりに開催されました！

10月29日(土)、快晴の青空の下、海部農林水産事務所主催による『愛西市鵜戸川釣り大会』が開催されました。このイベントは、愛西市西部地域の基幹的な排水路として整備された鵜戸川において、水郷地帯の自然にふれあう一環として釣り大会を開催し、地域交流を通じて地域本来の水辺環境のあり方や生態系保全の大切さを学ぶこと、また、排水機場の建設現場を開催し、海部地域を守る排水機場の大切さを学ぶことを目的として、3年ぶりに開催されました(新型コロナウイルス感染症防止のため2年間は中止)。

大会には、来賓として日永愛西市長、中野県議、横井県議が出席され、釣りにも参加されていました。機構木曾総管は協賛として職員4名が参加し、海部地域の農地を潤している木曾川用水の管理等や本年度から着手しました濃尾第二施設改築事業をパネル展示し、参加者にも説明しました。

さて、釣り大会では、なんと小学生の女の子が38cmのふなを釣り上げて、参加者からも歓声があがっていました。当総管職員のKさんも得意な釣りは我慢して、参加者の餌付けや釣り方の指導をしていました。



パネル説明の様子



釣り大会の様子

「八百津町産業文化祭」3年ぶりに開催されました！

令和4年11月12日～13日、八百津町に於いて「第41回産業文化祭」が3年ぶりに開催されました。

八百津町産業文化祭は、地元の各企業、飲食店等による展示・出店の他、地元名産品の販売など、多数の出店により2日間に渡りイベントが実施されました。

木曾川用水(美濃加茂管理所)は、愛知用水(上流管理所)と連携協働して、水資源機構事業のPR、各用水の事業紹介、また、水の重さを計るゲーム(八百津:802g)を実施するなど、子供から大人まで、多数の参加者に親しみやすい取組を行うことで、イベントを盛り上げました。

八百津町産業文化祭は、毎年11月上旬の休日(土日2日間)に行われているイベントで、地元の方々の他、周辺からの来訪者も多く参加されております。皆様、来年以降、興味がありましたら是非とも参加されては如何でしょうか。



参加ブースの様子



会場の様子

お知らせ

明けましておめでとうございます。

本年も本誌が皆さま方にご愛読いただけますよう努力して参りますとともに、読者の皆さまにとりまして良き年となりますように祈念します。

本年も引き続き皆様からのご意見・ご感想をお待ちしています。ハガキや当管理所ホームページ「お問合せ・ご意見」からどしどしお寄せ下さい。



出先管理所

濃尾第二施設
改築事業推進室

美濃加茂管理所

弥富管理所

長良導水管理所

〒498-0007 愛知県弥富市鎌倉町95 海部土地改良区会館2F

TEL (0567) 55-9173 FAX (0567) 55-9174

〒505-0021 岐阜県美濃加茂市森山町4-9-20

TEL (0574) 25-2121 FAX (0574) 28-3354

〒498-0014 愛知県弥富市五明3-15

TEL (0567) 65-1650 FAX (0567) 65-0445

〒511-1143 三重県桑名市長島町西外面1026

TEL (0594) 42-5671 FAX (0594) 42-5674